

vol.83

都城市立美術館
Miyakonojo City Museum of Art

当館では、美術品の収集方針に基づき、作品だけでなく作家に関連する資料も積極的に収蔵しています。令和5年に収集した本資料は、本市を代表する日本画家・益田玉城（1881-1955）のスケッチ帳や下絵、手紙など約400点の総称。約120年前の下絵も含まれていて、その状態の良さから遺族が大切に管理してきたことがうかがえます。

本資料は、玉城の青年時代から晩年までを網羅したもので、スケッチ旅行の行き先などの詳細や、作品完成までの試行錯誤の過程など、作品だけでは分からない情報を得ることができます。今後詳しく調査を進めることで、玉城研究をさらに発展させる可能性を秘めた貴重な資料です。

※本資料は、3月11日(火)から開催する「新収蔵作品展」で展示予定

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

History exploration |

歴史探訪！

ほんごう すけただ さつまごこやかたあじ
北郷資忠と薩摩迫館跡

島津本家4代忠宗の6男である北郷資忠は、観応2（1351）年の観応の擾乱で、足利尊氏方として活躍しました。その功績が認められ、資忠は翌文和元（1352）年に尊氏から北郷（現在の市北西部）の地300町を賜り、島津から「北郷」に改名したといわれています。この北郷家が、のちの「都城島津家」で、同年12月、資忠は薩摩迫（山田町古江）に入り、館を築いたと伝えられています。薩摩迫館跡は、霧島山地南東の麓から延びるシラス台地の河岸段丘上に位置していて、江戸時代の古絵図と平成22年の縄張り調査や確認調査の結果を照合すると、大手口（館正面の入り口）から上の館跡中核部分の範囲は、東西方向に約170m、南北方向に約130mと推定されます。また平成5年の発掘調査では、中世の溝状遺構や掘立柱建物跡の柱穴などの遺構、中国・明朝期の青磁や15世紀中頃の備前焼の播鉢が出土しています。

都城島津家の誕生地と伝わる薩摩迫館跡。南北朝時代に活躍した北郷資忠の生涯の足跡をたどる上で重要な遺跡です。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

「福田家旧蔵資料」（明治～昭和）よりNo.116「雨上がり（下絵）」
益田 玉城 作（制作年不明）

「まだ開業して2年足らず。お客様との一期一会を大切にして、愛される道の駅にしたい」と語る原山駅長の瞳には、さらなる成長と発展に向けた決意が輝いていました。

「まだ開業して2年足らず。お客様との一期一会を大切にして、愛される道の駅にしたい」と語る原山駅長の瞳には、さらなる成長と発展に向けた決意が輝いていました。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

都城島津 伝承館 だより

北野一夜千本松香合

きたのいちやせんばんまつこうごう
「北野一夜千本松香合」

香の保管容器である香合には、漆器や陶磁器、金属などさまざまな素材が用いられています。中でも北野天満宮の一夜松伝説を題材にした本史料は、木地に透明な漆が塗られ、上から金で装飾されています。また、箱書きからその意匠が、江戸時代中期から後期にかけて活躍し、宮廷や社寺の絵画制作を担当する絵所預を務めていた土佐派絵師の土佐光貞によるものであることが分かります。

都城島津家家臣で、文化・学問に秀でた人材を多く輩出した大館家に伝わる本史料。大館家伝来の史料群には、古今伝授や絵画、香道に関するものが多数含まれていて、文化への造詣の深さがうかがえます。近世以降、都城島津家では家臣たちを度々江戸や京都に派遣し、歌や絵画、作陶を学ばせ、中央の文化を積極的に吸収しました。都城地域の文化発展において、家臣たちが重要な役割を担っていたことをうかがい知ることができます。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

※本史料は、6月下旬まで開催の収蔵史料展で展示

原山幸一駅長

令和5年4月の開館以来、1年5カ月で来館者数200万人を達成した「道の駅」都城NiQLL。道の駅としての休憩機能や観光情報の発信拠点としての役割に加え、本市が誇る「日本一の肉と焼酎」を中心とした地場産品の魅力発信と物産振興による地域活性化に大いに寄与しています。

本駅の運営を担うのが株式会社コニクル都城。買い物に来る、食べに来る、遊びに来る、学びに来る、など、「みんなここに来るニコニクル」という思いを体现しています。

このNiQLLの顔として、先頭

「まだ開業して2年足らず。お客様との一期一会を大切にして、愛される道の駅にしたい」と語る原山駅長の瞳には、さらなる成長と発展に向けた決意が輝いていました。

今月の読者プレゼント

ミヤチク商品券2千円分 5人
プレゼント提供事業者

株式会社ミヤチク（高崎町大牟田4251-3）☎62-2901

県内産の安心安全でおいしいお肉を提供しているミヤチクから、直売店やレストランで使える商品券をプレゼント。最高級の宮崎牛や高品質な宮崎ブランドポークを存分に堪能ください。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、3月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。
応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

◎応募締め切り 3月31日（月） 当日消印有効
◎当選者発表 本紙5月号
◎1月号当選者 マサちゃん ほか2人
◎1月号応募総数 154通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD

85円切手をお貼りください

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行
（広報都城 No.231 2025年3月号）

フリガナ
氏 名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示します

住 所 □□□□□□

電話番号（ ） —

▶点線に沿ってお切りください（郵便はがきでも可）

私の夢

前田 ^{りゅうご} 竜剛さん 山之口小6年

みんなの生活を豊かにする
システムエンジニアになりたい



都 市 現 住 人 口

令和7年2月1日現在	前 月 比	前 年 比
世 帯 数	73,732世帯 (-28)	(1,120)
人口総数	159,486人 (-42)	(911)
男 性	75,108人 (7)	(522)
女 性	84,378人 (-49)	(389)

※令和2年国勢調査に基づく推計人口



スマートフォンからも統計情報を確認できます。

編集後記

長女の高校受験がやっと終わりました。私の方がソワソワしていたこの1、2月。長男で経験していても慣れるものではありません。合格通知を見た時の安堵感^どは、多くの保護者の皆さんと同じく、親の方が強かったかもしれません。これから待っている楽しい高校生活。さまざまな経験をして成長することを期待しています。(祐)

広報担当となり、今月で丸4年。思い出深い瞬間は多々あれど、取材した方から「反響があったよ」などと喜びの言葉をいただいた時には大きなやりがいを感じます。これからも貴重な時間をいただいて取材が成り立っていることを忘れず、さまざまな人の熱い思いを読者の皆さんにお届けできるようまい進していきたいです。(つ)

読者の皆さんに活気溢^{あふ}れる様子を届けたい思いで取材に臨んだ今月のスポーツキャンプ特集。選手の真剣な表情や息遣いを間近で感じ、子どもたちがサインや写真撮影に喜ぶ姿が印象的でした。普段は見られない選手の姿やファンとの交流などキャンプならではの魅力が満載。選手たちの今シーズンの活躍が今から楽しみです。(賢)

都城フィロソフィ^⑤

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第1部 素晴らしい人生を送るために

第2章 正しい考え方を持つ

感謝の気持ちを忘れず、謙虚に生きる

私たちが今日あること、そして存分に働けることは、市民はもちろん、職場の仲間や家族など、周りの多くの人たちの支えのおかげです。決して自分だけでここまで来ることができたわけではありません。

このことを忘れず、常に周りの人への感謝の気持ちや思いやりを持ち、互いに信じ合える仲間となって仕事を進めることが大切です。

また、初心を忘れることなく、人の話に耳を傾け、学び続ける謙虚な姿勢を持ち続けなければなりません。

おごることなく、謙虚な姿勢を持ち続けることは、周りの人からの信頼を得ることにもつながります。

届けたい都城の風景



「霧島山と吉之元小学校」(吉之元町)



「霧島山と北消防署」(高木町) ※2月9日(日)開催のウォーキング大会時に都城志布志道路上から撮影



見どころ盛りたくさん！
都城もちお桜まつり
「日本さくら名所100選」に選ばれている母智丘公園の桜並木。園内には、ソメイヨシノやヤマザクラが約2600本植えられていて、毎年多くの観桜客^{はなみぎ}を楽しませています。今年も、桜の開花時期に合わせて「都城もちお桜まつり」を開催。約2キロにも渡る見事な桜並木に加え、ステージイベントやライトアップされた幻想的な夜桜など、見どころ盛りだくさんです。ぜひ来場ください。

都城もちお桜まつり

●期間 3月下旬～4月上旬

※桜の開花状況により決定。詳しくは都城観光協会ホームページで随時お知らせ

●メインイベント 3月29日(土)・30日(日)

※期間中は臨時駐車場有り。桜並木および母智丘公園内広場は、通行止めを実施

問 都城観光協会 ☎38-2460



新刊紹介

おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



はたらく中華料理店

吉田亮人(写真)、矢萩多聞(文)、創元社(出版)

「はたらく」モノクロ写真絵本シリーズ第2弾。写真家・吉田亮人の実家は、宮崎県にある小さな中華料理店「喜楽園」。どんな日も店を開けてきた夫婦2人の1日に密着しました。



争いばかりの人間たち

やまぎわ 山極寿一(著)、毎日新聞出版(出版)

この世界はなぜ暴力に満ちているのか。争うことは本能で、「戦争」は必然なのか。40年以上にわたりゴリラと向き合い、研究してきた霊長類学者から現代社会への問題提起。

【市立図書館】 ●休館日／3月12日まで
●開館時間／9:00～21:00

【高城図書館】 ●休館日／3月12日・16日～18日、20日・25日、4月1日・8日・15日
●開館時間／9:30～18:00

※市立図書館、高城図書館および移動図書館車くれよん号は、3月12日(水)までシステム更新のため特別休館中

まちなか de わくわく

市立図書館へようこそ



春は出会いの季節。市立図書館で、新たな本と出会ってみませんか。

さまざまな理由で来館が難しい人は、便利な郵送貸出しサービス(有料)を利用ください。

●貸出期間・冊数 2週間・8冊まで

※3月中旬には、ホームページや自動貸出機、館内の検索機も新しくなります。ますます使いやすくなる図書館の新しい機能に期待ください

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239